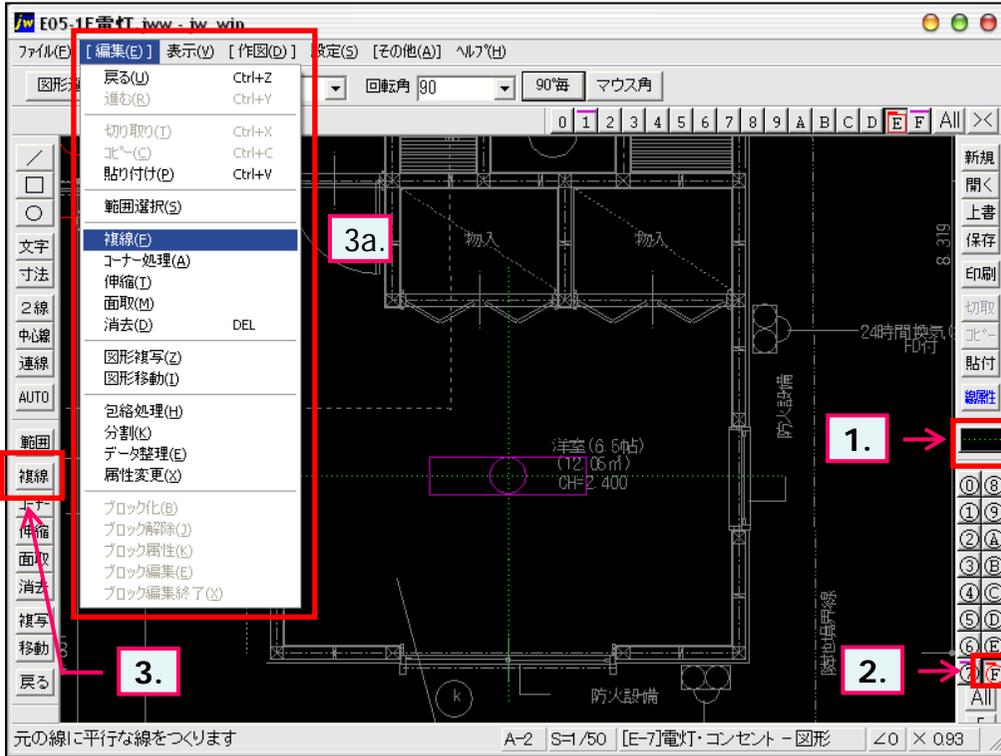


9-1(1). 図形の配置-2

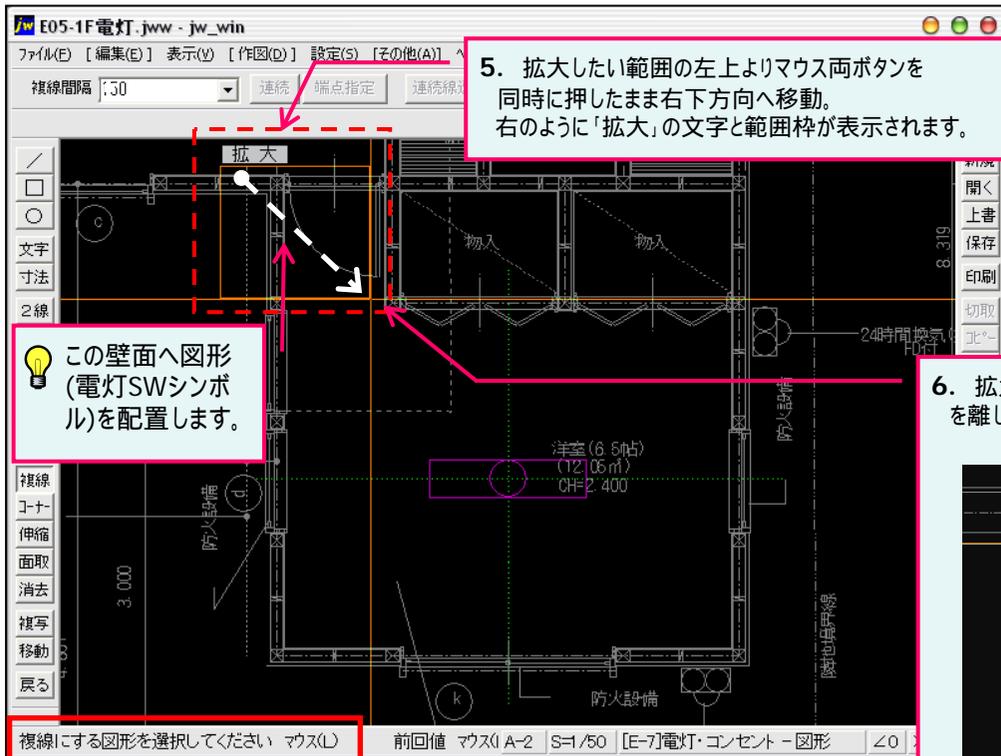
図形(電気設備シンボル)の配置 - 配置する箇所へ基準点を作成(1)-壁面

図形配置前の準備(レイヤ等の把握・整理や作図作業をしやすいよう部分拡大表示する手順は、前項「8-1(1)～8-2(1)」を参考にしてください。

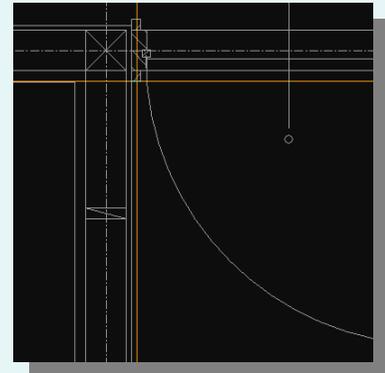
図形(シンボル)を配置したい場所(壁面)に複線(平行線)を使用して基準となる点を決めていきます。



1. 複線(平行線)とする線種・線色を選択します。
ここでは「線色3」・「補助線種」を選択しています。
 2. 補助線を作図するレイヤを決め、書き込みレイヤに変更します。
この図では「レイヤF」を使用して進めます。
 3. ツールバー「編集(1)」の「複線」ボタンをクリックします。
- 💡 設定方法は3.「基本的な作図操作」を参照。
- 💡 メニューバー 編集(E) 複線(F)又はkeyボード上の「F」キーを押しても選択できます。



4. ステータスバーに表示されているヒントを確認。
 5. 拡大したい範囲の左上よりマウス両ボタンを同時に押したまま右下方向へ移動。
右のように「拡大」の文字と範囲枠が表示されます。
 6. 拡大したい範囲枠の右下でマウス両ボタンを離します。(下図のように拡大されました。)
- 作図しやすいよう5.～6.の手順で図形を配置する箇所を拡大表示させましょう。
- …次項に続きます。



4. 複線にする図形を選択してください マウス(L) 前回値 マウス(R)